

平成30年度事業報告

平成30年7月1日～令和元年6月30日まで

森林の整備や緑化の推進等、当協会の定款に定める目的を達成するために必要な事業について、公益社団法人国土緑化推進機構及び長崎県の補助事業や委託事業等緑の募金以外の資金を原資として、県をはじめとする関係機関や団体と連携をとりながら緑化の推進に関する事業について積極的に取り組んだ。

さらに、緑の募金事業については、市町連携のもとに、県民をはじめ緑の少年団、企業、学校等の協力を得ながら多様な募金活動を行うとともに、テレビでのスポット広報により「緑の募金」の事業の内容や理解と協力の発信を行った。また、緑の募金を活用した事業において、幼稚園等環境緑化事業、森林ボランティア団体等の植樹・森林整備活動、緑の少年団活動への支援を行った。

会議等

1 緑の募金運営協議会

第1回緑の募金運営協議会

令和元年5月29日、長崎県庁3階会議室において開催、委員7名出席のもと下記議案について審議の結果、令和元年度は緑の募金の目標額は4,000万円とし、募金額の予算額は3,500万円とすることで原案のとおり承認された。

(1) 審議事項

- ① 令和元年度 緑の募金事業の事業計画(案)及び収支予算(案)について

2 理事会

第1回理事会

平成30年8月22日、ホテルセントヒル長崎において開催、理事11名出席のもと下記議案について審議の結果、原案のとおり議決された。

第1号議案

- ・平成29年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録
(これらの関連付属明細書を含む。)について

第2号議案 平成30年度時総会の招集及び付議すべき事項の決定について

第3号議案 理事長への委任について

報告事項

- ・役員職務執行状況について

第2回理事会(書面決議)

平成30年9月18日下記事項について、理事全員に提案を行い、9月28日までに、理事全員から同意書及び監事から確認書をもって、異議なしの意思表示がなされ、下記提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

提案の内容

1号議案

- ・理事 中村 功を理事長に選定すること

2号議案

- ・理事 高山 雄彦を副理事長に選定すること
- ・理事 西村 圭司を副理事長に選定すること

3号議案

- ・理事 内田 陽二を常任理事に選定すること

第3回理事会（書面審議）

平成31年4月15日下記事項について、理事全員に提案を行い、4月19日までに、理事全員から同意書及び監事から確認書をもって、異議なしの意思表示がなされ、下記提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

提案の内容

第1号議案 理事の辞任に伴う理事選任予定者の件

- 〃 の1 高山 雄彦の理事辞任に伴う野崎 清隆の理事選任予定について
- 〃 の2 西村 圭司の理事辞任に伴う佐々木 雅仁の理事選任予定について
- 〃 の3 浜田 祝高の理事辞任に伴う吉田 敏之の理事選任予定について
- 〃 の4 染川 勝英の理事辞任に伴う諸藤 秀法の理事選任予定について
- 〃 の5 井戸川 由明の理事辞任に伴う谷口 実の理事選任予定について
- 〃 の6 江口 秀司の理事辞任に伴う谷川 裕行の理事選任予定について

第2号議案 監事の辞任に伴う監事選任予定の件

- 〃 の1 中嶋 敏純の監事辞任に伴う川内 佳代子の監事選任予定について

第3号議案 平成30年度臨時総会（書面決議）開催の件

第4回理事会（書面決議）

令和元年5月27日下記事項について、理事全員に提案を行い6月4日までに、理事全員からの同意書及び監事から確認書をもって、異議なしの意思表示がなされ、下記提案の可決する旨の決議があったものとみなされた。

提案の内容

第1号議案

- 理事 野崎 清隆を副理事長に選任すること
- 理事 佐々木 雅仁を副理事長に選任すること

第5回理事会

令和元年6月6日、ホテルセントヒル長崎において開催、理事11名出席のもと下記議案について審議の結果、原案どおり議決された。

第1号議案 令和元年度事業計画及び収支予算について

第2号議案 理事長への委任について

報告事項

- ・役員の実行状況について

3 総会

定時総会

平成30年9月7日、長崎県農協会館において開催、下記議案について、審議の結果、原案のとおり議決された。

(1) 議 事

第1号議案

- ・平成29年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録（これらの関連付属明細書を含む。）について

第2号議案 理事の選任について

第3号議案 監事の選任について

第4号議案 理事長への委任について

(2) 報告事項

①平成29年度事業報告（付属明細書を含む）について

②平成30年度事業計画及び収支予算（正味財産増減計算書）について

臨時総会（書面審議）

平成31年4月25日下記事項について、提案を行い5月17日までに会員全員から書面により同意の意思表示を得たので、下記事項を可決する旨の総会決議があったものとみなされた。

提案の内容

第1号議案 理事の辞任に伴う理事選任の件

- 〃 の1 高山 雄彦の理事辞任に伴う野崎 清隆の理事選任について
- 〃 の2 西村 圭司の理事辞任に伴う佐々木 雅仁の理事選任について
- 〃 の3 浜田 祝高の理事辞任に伴う吉田 敏之の理事選任について
- 〃 の4 染川 勝英の理事辞任に伴う諸藤 秀法の理事選任について
- 〃 の5 井戸川 由明の理事辞任に伴う谷口 実の理事選任について
- 〃 の6 江口 秀司の理事辞任に伴う谷川 裕行の理事選任について

第2号議案 監事の辞任に伴う監事選任予定の件

- 〃 の1 中嶋 敏純の監事辞任に伴う川内 佳代子の監事選任について

I 公益事業 1 (一般事業) 5,073,049円

緑とのふれあいの多い健康で豊かな県民生活の創出に寄与するため、森林の働きや恵みなどその重要性を普及啓発すると共に、県民の緑化思想の高揚を図るため県・市町及び関係団体等の協力を得て、緑化の推進・育樹活動を全県的に展開した。

主な活動内容は、次のとおり。

□事業費(支払助成金) 4,628,346円

県及び(公社)国土緑化推進機構の助成金を財源として事業を実施

1 緑化推進事業 (1,296,188円)

(1) 「森林のつどい」への助成

- ①長崎県民の森において開催された「森フェスタ」(県民の森開園50周年記念行事)に係る記念植樹等の経費へ助成を行った。 (1,053,140円)

・平成30年11月25日

参加者 約3,500名

内容 記念式典、記念植樹、森林ウォーキング、木工体験、木工品の販売

- ②国立諫早青少年自然の家において、小学校高学年を対象に、木や森林について学び

・触れ合う体験活動に対して助成を行った。(タラッキーキャンプ木育編)

(243,048円)

・平成30年11月3日～4日

参加者 29名

内容 森林散策、間伐体験、製材工場見学、丸太のコースター作り

(2) 桜苗木等の配布

日本桜の会、日本花の会からのさくら苗木の寄贈事業で、苗木配布の募集、申込みを行った。

- ・日本桜の会さくら苗木配布事業

(配布先) 五島市建設課 国道384号道路敷き 50本

- ・日本花の会さくら苗木配布事業

(配布先) 対馬市豊玉町小綱校区 小学校通学道路 30本

少年健全育成協議会

2市2団体 80本

(3) 学校環境緑化モデル事業

国土緑化推進機構が、学校環境の緑化の推進を目的とした事業の募集、推薦等を行った。

実施校 長与町立長与小学校 マキノキ(シンボルツリー)の植樹

大村市立福重小学校 ビオトープの整備、ツツジ植栽

2 緑の少年団育成事業 (2,061,047円)

県下24団(524名)の緑の少年団活動を支援育成するため、地域交流集会(4ヶ所)・全県交流集会を開催すると共に、指導者の研修、活動費等への助成を行った。

- (1) 緑の少年団活動助成 (847,377円)

県下24団の緑の少年団活動助成費

- (2) 緑の少年団活動活性化対策事業 (830,868円)
- ①指導者の研修等 (173,237円)
 全県緑の少年団交流集会時において研修会実施。
- ②緑の少年団交流集会 (657,631円)
 活動状況を発表し、少年団間の相互研鑽と活動の活性化を図ることを目的に実施。
- 地域交流集会 4地区において実施 16団 団員ほか395名参加
 (県央・県北、島原、五島、壱岐)
- 全県交流集会 長与北少年団ほか10団 団員ほか113名参加
- (3) 環境月間活動 (382,802円)
 環境月間活中(6月1日～6月30日)に花苗を公共施設等に植栽
 (参加団) 長崎市松原緑の少年団ほか 23団
 (花苗本数) 9,266本

3 森林整備等事業 (1,271,111円)

- (1) 森とのふれあい積立財産事業 (760,380円)
 森とのふれあい積立財産の運用益を活用し、自然とのふれあう場として森林の利用を推進し、緑化思想の大切さを引き継ぐために、身近な森林の整備、案内板、道標の設置及び休憩場所の整備等を行う。
- ・五島市の翁頭山登山道の案内板 1基設置
- (2) 森林のめぐみいきいき活用促進事業 (510,731円)
 地球温暖化防止対策に伴う森林の整備を促進し、山村地域の活性化を図るため、県下の林業研究グループによる森林資源の有効活用や地域づくり活動の支援のため「森のめぐみ展示会」を3月9日に長崎市浜の町アーケード街で開催した。
- ・参加団体 7グループ

□緑化推進事務費 444,703円

- (1) 全国育樹祭・植樹祭への参加
- ・平成30年11月18日東京都調布市武蔵野の森で開催された第42回全国育樹祭へ参加。 (69,098円)
- ・令和元年6月2日愛知県尾張旭市愛知県森林公園で開催された第70回全国植樹祭へ参加。 (64,848円)
- (2) 事務諸経費 (310,757円)

II 公益事業 2 (緑の募金事業)

33,627,833円

緑の募金活動期間を3月1日～5月31日とし、みどりの月間(全国一斉4月15日～5月14日)を緑の募金強調期間と定め「緑の募金法」の基本理念である「現在及び将来にわたって人間が緑と水に恵まれた生活を維持できるよう積極的に緑化の促進を図ること」をねらいとし、募金目標額を40,000千円と定め、市町等の協力のもと、各種広報誌及びテレビ等による緑の募金PR活動を積極的に推進し、森林整備・緑化等事業へ支援するため緑の募金の協力を依頼した。また、緑の募金を用いて、各種団体による植樹活動、森林整備、幼稚園等の緑化活動及び緑の少年団等によるボランティア活動が県下で展開された。

□事業費(支払助成金)

1. 主な県協会による支援事業

12,875,369円

(1) 県民参加の森林づくり事業

(1,061,160円)

各種団体・自治会等の植栽活動を支援した。

- ・ダイヤランド第2自治会(長崎市) ダイヤランド2丁目法面整備事業(2月8～11日)
参加者 3名 (シャクナゲ36本 他11本)
- ・大村市商工会青年部(大村市) みしま花広場桜植樹祭(3月2日)
参加者 490名 (桜 24本)
- ・温泉四季の岳(雲仙市) 雲仙ロマンチック街道整備事業(3月15日)
参加者 5名 (ヤマモミジ 65本)
- ・雲仙百年の森づくり会(島原市) 第21回島原半島高校生卒業記念植樹(2月13日)
参加者 約600名 (クヌギ300本 他700本)
- 4市4団体 参加者 約1,098名 1,136本

(2) 森林整備事業

(36,706円)

- ・森林ボランティア等による広域的な森林整備作業等を支援。
森いくぞう会

(3) 幼稚園等環境緑化整備事業

(4,648,404円)

園児の緑化意識を芽生えさせるため県内の幼稚園・保育所等へ下記のとおり助成。

- ①花苗 聖母の騎士幼稚園ほか45カ所 11,250本
(長崎市ほか10市町)
- ②緑化樹 女の都幼稚園ほか4カ所 244本
(長崎市ほか3市)
- ③芝生 皆瀬幼稚園ほか3カ所 623㎡
(佐世保市ほか2市)

(4) 緑化推進事業

(718,579円)

緑化思想の普及啓発のための広報活動、花苗・苗木等配布。

(5) 緑の少年団活動助成事業

(139,292円)

県内24団体の環境月間中(6月1日～30日)における公共施設等花壇の花苗植栽への助成。

(6) 募金活動推進事業

(6,271,228円)

緑の募金の活動のため、啓発用ポスター及びチラシ等を作成配布する経費。家庭募金・職場募金等で使用するグッズ（長崎県産の間伐材利用製品等）の購入経費。

□事業費（支払交付金）

14,154,000円

1. 市町交付金事業

(12,760,000円)

市町緑化事業として市町緑化推進協議会等への交付金

○募金の結果は以下のとおり

(期間：平成30年7月1日～令和元年6月30日)

(単位：円)

種 別	募 金 実 績 額	交 付 金	備 考
家 庭 募 金	19,110,268	市町 12,760,000	市町緑化事業交付金 (募金総額－資材費) ×60%
職 場 募 金	10,716,293		
街 頭 募 金	564,374		
学 校 募 金	0	0	募金額の90%
企 業 募 金	162,950		
そ の 他 募 金	56,220		
計	30,610,105	12,760,000	

2. (公社) 国土緑化推進機構への交付金

(1,394,000円)

緑の募金法第18条の規定により、(公社)国土緑化推進機構に対して、当機構が行う広域的な森林整備や国内・国際的な緑化事業への協力及び東日本大震災の被災地に対し防災林等の整備、地域の拠り所となる居住地周辺、学校周辺の緑化事業等の復興支援に活用する経費として交付金を交付。(緑の募金実績額(29,819,000円×3%+500,000円))

□募金推進事務費

6,598,464円